

しょうがいしゃ

ちいき せいかつ しょうほうし



「障害者」の地域生活情報誌

Vol. 24

ぶるーむ.com

2014.8

なつごう
夏号

じぶん せいかつたの
～ 自分の生活楽しんでいますか? ～

わ しじだ
スイカ割りも指示出しで!!



CONTENTS

P2 なっちゃんありがとう!

P3 ピアカン集中講座報告

P5 なおみちゃん舞遊デン

P7 クヌギさんのコーナー

P9 ぶるーむ活動報告

◆「ぶるーむ」の由来◆

英語のbloomをひらがな表記したものです。
bloomには、「(花が)咲く」「(才能・事業などが)花開く」などの意味があります。この北九州の地で、自立生活の土壌をあらためておこすことから始め、それぞれの自立生活の種を植え、色とりどりの自立生活の花が咲きほこるという願いをこめました。

なっちゃん、ありがとう！！

ぶる一むの理事・末吉奈津子さんの葬儀が執り行われました。

ずっと重い病気を抱えながら、きつい治療もくぐり抜けて、明るく治療に向き合う姿は本当に凄かったです。

彼女はぶる一むのことが好きで、ぶる一むとその仲間のことをいつも大切に思っていました。

障害のある仲間一人一人に素敵なお花が咲きますよという意味を込めたぶる一むの名前を考え出したのも彼女でした。

また僕にとっては小学四年生からの30年以上の付き合いでした。そのなっちゃんももういないというのは本当に信じられません。

天国ではもうキツイ治療もないよね。大好きな藤井フミヤの歌をいっぱい聞いて、大好きな鶏の唐揚げを腹一杯食べて下さい。

そして、その素敵なお笑顔でぶる一むのことをずっと見守っていてください。

なっちゃん、本当にありがとう。

へいゆう

知っている人も多いとは思いますが、末吉さんはこの「ぶる一む.com」の編集長を務めていました。最後のページの編集後記の作成だけでなく、文字の大きさやルビ（読み仮名）など、様々な人たちに読んでもらえるよう、日々気を配っていました。

僕は、ぶる一むに本格的に関わりだした時から、ずっと会報の作業に携わっています。ぶる一むに来たばかりで何をやっていいかわからない僕に、会報の作業をまかせてくれたこと、本当に感謝しています。今後も、僕が会報に携わっていける限りは、僕が責任も持って良いものを作っていこうと思っています。

末吉さん、お疲れ様でした。

K II

ピアカウンセリング集中講座報告♪

ソノです。5月から通いのピアカウンセリング集中講座が、ぶるーむ主催で開催されたので、その模様を報告します。

今回、リーダーは「あっとほうむぶれいすの川野陽子さん」を招き、うちの後郷とダブルリーダーでやろうということで企画されました。

※リーダーとは講座をまとめ進行する先生のようなもの。ちなみに通いとは、毎週一回ずつ通いながら全6回の講座を受けるという形式のもの

そこで、開催する側の動き未経験の自分としては、「裏の動きを学ぼう」とか、「サブリーダーをやらせてもらおう」とか考えていました。しかし、自分の想定よりも学ぶ機会をたくさん与えてくれるのが「ぶるーむ」です。

…なんと、もう一人リーダーが誕生することになりました。

こうして、講座は、リーダー3名と参加者7名で始まりました。不安と緊張の中で、寝つけない夜を過ごし睡眠も十分に取れないまま、ストレス性のニキビを顎に蓄え、口の渴きに口臭が気になる気持ちを抑えつつ、平静を装いながらリーダーをこなした話は置いていて…。



講座は、参加者の素晴らしい個性が、時に緊張感を与え、時に笑いを生み、一体感をつくりだしてくれたように思います。また回を重ねるにつれて力強くなっていく参加者達の姿に、ピアカウンセリングの凄さをまじまじと感じました。

「あなたは自分の喜びや怒り、悲しみといった感情を大切にしていますか？」



次回の講座も楽しみです。みんなまたね！



ななみちゃんの舞遊デ！

いわい な お み
岩井菜穂美

「ついにアメリカ到着！」の巻Part3

いよいよアメリカへ出発！ 飛行機はサンフランシスコへ向けて飛び立った。
東京→サンフランシスコまでは、約11時間。それが、サンフランシスコ→東京だと約9時間。2時間も時間短縮される。それは、飛行機の飛び方向が地球の自転と同じか逆かってこと。紙面に限りがあるので、この話は終わる。



飛行機の中では、ひたすら食べてた気がする。
何時間経ったか関係なく時間通りに食事が出てくる。
「要らない」と言う事も出来るのだろうが、根が貧乏性なもので結局食べてしまう。養鶏場のニワトリと同じかしらん？
あと、飛行機で印象的なのは機内から見る夜空。なんか神秘的というか、地上から見るのとはやっぱり違う。

そして、あさ～！ サンフランシスコに到着!!
日本出発も9月8日だったけど、到着した日も9月8日。
そうです、地球には日付変更線というものがあって時差が生まれるのだ。スポーツ選手なんかは、よく海外遠征とかするじゃない？
あれって、すごいよね！ だって、時差のせいで夜になっても眠れなかったり、真夜中に目が覚めたり、朝っぱらから睡魔が襲ったり、けっこう大変なんだもん。
私達の研修先は、バークレーっていうサンフランシスコから少し奥に入ったわりと小さな町。

バークレーCIL (CILは、自立生活センターの略) のスタッフが空港まで出迎えに来てくれていて、早速リフトカーでバークレーに向かった。ゴールデンゲートブリッジを渡った時は、なんだか感激したナ。「アメリカに来た～！」って実感したというか……。

パークレーCILの第一印象は、「これが、かの有名な……？」というのが正直なところ。建物的に、あくまで建物的にそんなに立派ではなかったから。木造だったし、思い描いてたより広くなかった。ぶるーむに毛が生えた感じの建物だった。

現在では、さすがに建て変わってるかもしれないけど、心の中ではあのままであってほしいとも思ってしまう。なにしろ、様々な人の思い出が一杯あるから。所長のマイケル・ウィンター氏と会い、自己紹介や軽い面談を行ったような気がする。

なにせ、26年前のことだもんね～。細かい事は覚えてない。所長のマイケルは、気さくで陽気で優しい人だった。親日派で、パートナーも障害のある日本人女性だった。

そのマイケルも、昨年亡くなったと連絡があった。お別れの会を行なうのでメッセージを……との旨お便りをいただき、書いて送ろうと思ったまま日頃の雑事に取り紛れ忘れてしまい、思い出した時は時すでに遅かった。

あんなにお世話になったのに……とちょっと自己嫌悪の私です。



ともかく、アメリカでの生活スタートの話は次は書こうと思う。

次号へ続く(^o^)/~

ちょこっとOh-Life!!

この2~3ヶ月は本当に遠征が多かった。5月の下旬に家族の用事で京都と大阪、6月は研修で川崎、7月はライブで博多に行った。大阪では日本橋にあるオタク街にも行き、充分に楽しむことができた。僕にしてはかなりアクティブな期間だったと思う。体力的にかなりキツかったけど、どれも良い経験ができた。

その反動のせいか、もうそろそろ家に籠城したくなってきた今日この頃……。

俺のCILがこんなに可愛いわけがない

久貴 陽平

こんにちは、自立生活センターぶるーむ3年目の久貴です。介助者やってるので、知ってる方もいると思いますが、事務所行くのも名刺も嫌いなので知らない方も多いですかね。初めまして。久貴と言います。介助は苦手ですが、自立生活センターは好きです。

好きなんですよ自立生活センター。いきなりですけど。自立生活センターって格好良いですよね。格好良くないです？ 何かって言われたらアレですけど。行政が「無理」って言って、放り投げた自分たちの生活を自分たちで何とかしようとするんですよ？ 社会に一步出たらお荷物扱いの障害者が、国や地域や家族に立ち向かうんですよ？ し・ミゼラブルのあの曲が聞こえてきませんか？ この運動に燃えない訳がありません。

きっかけは12年前でした。初めて見た自立生活センターの障害者に、久貴は今まで持っていた障害者観を完全に壊されました。

とにかく格好良かったんですよ。いや、普通にそこら辺にいる兄ちゃんなんですけどね。格好良かったんですよ。なんでですかね。愚痴は多いし、だらし無いし、すぐ挫折するんですけど。本当に何処にでもいる人間なんです。何か特別他人より秀でているわけじゃないんです。でも格好良かったんですよ。介助者として一緒に居ることが、この人の介助者だということ、この人が自分のボスだということが誇らしかったんです。

その人は色々な事に挫折してきました。どうかと思うくらい本当に沢山の事に挫折してきました。ただ、自分の生活は自分のものだという、ただひとつだけは挫折ませんでした。

とことん自分の責任で、手足である介助者を使い、育て、守ってきました。介助者がバカにされるのは自分がバカにされるのと同じだと守ってくれました。「介助者が出来なかったことは、自分が出来なかったことと同じだ、自分の介助者を使う力不足だ」と何度も怒ってくれました。

だれ 誰かのせいにしたかった筈です。自分の^{はず}だらし^{じぶん}無^なさや^な要^{ようりょう}領^{りょう}の悪^{わる}さを^{してき}指摘^しされ、^み見^めた目^めや^{しょうがい}障^{しょう}害^{がい}の^{しんこう}進^{しん}行^{こう}で^{こころ}心^こが^お折^はれ^{はず}ま^{はず}く^{はず}って^{はず}いた^{はず}筈^{はず}です。でも、^{ねんちか}7^{いっしょ}年^{いっ}近^{しょ}く^{いっ}一^{いっ}緒^{しょ}に^かい^{かい}て^いて^い、^{かいじょしゃ}介^{かい}助^{じょ}者^{しゃ}の^{せいかつ}せ^せいに^たし^たた^たは^た1^た度^ども^たあ^あり^あま^ませ^せん^せで^せした^せ。そ^たし^たて^たそ^たの^た人^たは^た自^た分^たの^た生^た活^たを^た他^た人^たに^た委^たね^たる^たこ^たと^たい^たう^たよ^たう^たな^た顔^たを^たす^たる^た人^た間^たを^た僕^たは^た信^た用^たし^たま^たせ^たん^た。

じりつせいかつ 自立生活センターの^{りねん}理^り念^{ねん}は^{かさ}飾^かり^りじ^じゃ^ああ^あり^あま^ませ^せん^せ。当^{とう}事^じ者^じ主^{しゅ}体^{たい}は^まま^まご^ごと^とで^では^はあ^あり^あま^ませ^せん^せ。死^しんで^いい^いた^い人^たた^たち^ちの^し死^しに^き切^きれ^れな^ない^い程^りの^い怒^どり^いと^い悲^ひ哀^あと^い悔^くし^あさ^いが^こ込^こめ^めら^られ^れた^た矜^き持^よの^さ叫^さび^けです。

その^{りねん}理^り念^{ねん}を^{つごう}都^つ合^ごの^よ良^りい^よう^よに^ふ振^まり^ま回^わし、^た他^た人^たや^{じぶん}自^じ分^{ぶん}や^{かぞく}家^か族^{ぞく}を^{ひとあつか}人^{にん}扱^げい^いし^しな^ない^い人^{にん}間^{げん}を^{ぼく}僕^{ぼく}は^{しんよう}信^{しん}用^{よう}し^しま^ませ^せん^せ。自^じ分^{ぶん}は^{かいじょしゃ}介^{かい}助^{じょ}者^{しゃ}だ^だか^から、^{けんじょうしゃ}健^{けん}常^{じょう}者^{しゃ}だ^だか^から^しと^いう^いだ^だけ^けで、^{しょうがいしゃ}障^{しょう}害^{がい}者^{しゃ}の^{やく}役^{やく}に^た立^たて^たる^るん^んだ^だと^いう^いよ^よう^うな^な顔^{げん}を^{ぼく}僕^{ぼく}は^{しんよう}信^{しん}用^{よう}し^しま^ませ^せん^せ。

たにん 他人は、^{かいじょしゃ}介^{かい}助^{じょ}者^{しゃ}は、^{つか}それ^{にんげん}を^{きほんてき}使^めう^い人^{そんざい}間^{ざい}に^{かんかく}と^{かん}つ^{かく}て^く基^き本^{ほん}的^{てき}に^{めいわく}迷^め惑^{わく}な^{そんざい}存^{ぞん}在^{ざい}です。そ^{かんかく}の^{かん}こ^{かく}と^{かん}を^{かん}感^{かん}覚^{かく}で^な納^な得^{とく}で^きな^ない^い人^{にんげん}間^{げん}は^{じりつせいかつ}自^じ立^り生^し活^{せいかつ}セ^やン^やタ^よー^{おも}を^お辞^しめ^めた^たほ^ほう^うが^よ良^よい^いと^{おも}思^{おも}い^いま^ます^す。

さいご 最^{さい}後^ごの^{くち}ほ^おう^おは^お愚^お痴^めな^みの^なで^な大^な目^えに^え見^えて^えく^えだ^えさい^えね^え（♡）何^なか^え偉^えそ^えう^えに^え書^かい^かて^かま^かす^かけ^かど、^{みなだいす}皆^{みな}大^{だい}好^{こう}き^きで^すす^すよ^よチュ^{チュ}ッ^ッチュ^{チュ}。

こくち 告知：毎月^{まいつき}や^{なまほうそう}っ^{ほうそう}て^{よてい}る^{いえ}『^いよ^いろ^いず^い』を^いニ^いコ^いニ^いコ^い生^い放^い送^いで^い放^い送^いす^い予^い定^いで^いす。家^{いえ}に^い居^いて^いも^いパ^いソ^いコ^いン^いで^い『^いよ^いろ^いず^い』の^い様^い子^いを^い見^いな^いが^いら^いコ^いメ^いン^いト^いで^い参^い加^いで^いき^いる^いの^いで、^い興^い味^いの^いあ^いる^い方^いは^いE^いメ^いール^い cil-bloom@nifty.ne.jp^いへ^いご^い連^い絡^いく^いだ^いさい^い！

かつどう ほうこく
活動報告

へいせい ねん がつ へいせい ねん がつ
平成26年2月～平成26年4月

がつ
2月



キネマン・スピノフ

JRカスタマーサポート研修^⑬

かいほう 会報『ぶるーむ. com』冬号

いちご 会のイチゴ狩り

りじかい 理事会

よろず-45-

がつ
4月



はなみ 花見2014～桜と友に笑顔咲く

すいしんきょうそうだんしえんけんしゅう 推進協相談支援研修

キネマン

イオンレシートキャンペーン／授与式

しんじんしゃいんけんしゅう JR新人社員研修

きたきゅうしゅうしよくいんけんしゅう 北九州市職員研修

よろず!!-46-

がつ
3月



ピアサポ

ひびき高校出前講師

ピアサポ

じよせいしゃいんけんしゅう JR女性社員研修

けんしゅう ヘルパー研修③「CILの介助者として」

こうざ 「シリーズ講座
第一弾 障害者の家探しには『コツ』がある!？」

ピアサポ

シリーズILP^②調理・前半

けんしゅう ヘルパー研修④A「介助技術(屋外編)」

キネマン・スピノフ

シリーズILP^②調理・後半

へんしゅう
編集より

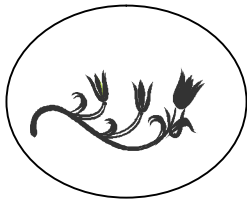
もう気づいている方もいるかもしれませんが、今号から文字のサイズがほんのちょっと小さくなりました。今後、載せるコンテンツを増やしていくための試みなのですが、みなさんどうだったでしょうか??

へん しゅう こう き
編集後記

どーも。新たに編集後記を担当することになったKIIです。知っている人も多いとは思いますが、よろしくお願ひします！ 登場頻度が多めな気もしますが、「またお前か！！」なんて言わないでくださいね（笑）

【KII】

■**ロゴについて**■



この3つが繋がったチューリップには、3J=「自己選択」「自己決定」「自己責任」の意味と、この北九州の地で自分らしい、いきいきとした花を咲き誇らせてほしい・・・という願ひがこめられています。

■**会員募集**■

自立生活センターの最大の特徴は、運営や各種サービスを「障害者」自らが中心となって行っていることです。これは、「障害者」にとって何が必要かということが一番知っているのは「障害者」自身であると考えるからです。

「自立生活センターぶるーむ」はこの考えのもと、2007年10月に産声をあげました。当団体の活動は、皆さまからのご寄付と会費により支えられています。

ご支援とご協力をお願い致します。

会員種別	年会費
正会員 当法人の目的に賛同し、法人の活動に責任を持って参加していただける個人の方。	3,000円
賛助会員 当法人の事業を資金面などで賛助していただける個人及び団体の方。	5,000円

【銀行振込】 銀行名：西日本シティ銀行 室町支店

口座名義：特定非営利活動法人 自立生活センターぶるーむ 理事 田中雄平

口座番号：1694039

編集人 NPO法人 自立生活センターぶるーむ

連絡先 〒803-0818

福岡県北九州市小倉北区豎町2-1-5 豎町ビル1F

TEL 093-562-5431

FAX 093-583-3257

E-Mail cil-bloom@nifty.com

URL <http://homepage3.nifty.com/cil-bloom/>

定価 100円